

別表 1 (第13条関係)

※平成31年4月以降の入学者に適用される。

	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			時間数	備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実習			
(保健福祉学研究科保健福祉学専攻 博士前期課程)											
共通科目	基幹科目	ヒューマンサービス特論・演習	1・2	3			○		60	3単位必修 (看護領域CNSコースも必修)	
	連携科目	行政・政策	保健福祉行政特論	1・2		2		○		30	7単位以上選択 看護領域CNSコースにおいては、4単位以上を選択 (コンサルテーション論・研究法Ⅰ・Ⅱいずれかを含む)
		管理	人事管理・育成論	1・2		2		○		30	
		地域	ケアマネジメント・地域ケア特論	1・2		2		○		30	
		専門連携	コンサルテーション論	1・2		2		○		30	
	基礎科目	研究法Ⅰ		1・2		2		○		30	
研究法Ⅱ			1・2		2		○		30		
授業科目の概要	看護領域	看護倫理*	1・2		2		○		30	10単位以上選択 看護領域CNSコースにおいては、*科目から6単位以上、*科目6単位を選択する。 小児看護CNSコースにおいては、**科目に加えて、小児看護学特論Ⅰ～Ⅴ9単位、小児看護学演習Ⅰ～Ⅲ計5単位、小児看護学実習Ⅰ～Ⅲ計10単位、および看護課題研究4単位の合計40単位以上を履修する。 がん看護CNSコースにおいては、**科目に加えて、がん看護学特論Ⅰ～Ⅳ計8単位、がん看護学演習Ⅰ～Ⅲ計6単位、がん看護学実習Ⅰ～Ⅲ計10単位、および看護課題研究4単位の合計40単位以上を履修する。 ただし、†は小児看護CNSコースに限る。‡はがん看護CNSコースに限る。	
		看護理論*	1・2		2		○		30		
		看護管理学・政策特論*	1・2		2		○		30		
		看護管理学・政策演習	1・2		2		○		60		
		看護教育学特論*	1・2		2		○		30		
		看護教育学演習	1・2		2		○		60		
		臨床薬理学※	1・2		2		○		30		
		フィジカルアセスメント※	1・2		2		○		30		
		病態生理学※	1・2		2		○		30		
		基礎看護学特論	1・2		2		○		30		
		基礎看護学演習	1・2		2		○		60		
		ウイメンズヘルスケア特論	1・2		2		○		30		
		ウイメンズヘルスケア演習	1・2		2		○		60		
		小児看護学特論Ⅰ	1・2		2		○		30		
		小児看護学特論Ⅱ †	1・2		2		○		30		
		小児看護学特論Ⅲ †	1・2		2		○		30		
		小児看護学特論Ⅳ †	1・2		2		○		30		
		小児看護学特論Ⅴ †	1・2		1		○		15		
		小児看護学演習Ⅰ	1・2		2		○		60		
		小児看護学演習Ⅱ †	1・2		1		○		30		
		小児看護学演習Ⅲ †	1・2		2		○		60		
		小児看護学実習Ⅰ †	1・2		2			○	90		
		小児看護学実習Ⅱ †	1・2		2			○	90		
		小児看護学実習Ⅲ †	1・2		6			○	270		
		慢性看護学特論	1・2		2		○		30		
		慢性看護学演習	1・2		2		○		60		
		先端侵襲緩和ケア特論	1・2		2		○		30		
		先端侵襲緩和ケア演習	1・2		2		○		60		
		療養生活支援看護学特論	1・2		2		○		30		
		療養生活支援看護学演習	1・2		2		○		60		
		精神保健看護学特論	1・2		2		○		30		
		地域看護学特論	1・2		2		○		30		
		精神保健看護学演習	1・2		2		○		60		
		地域看護学演習	1・2		2		○		60		
		がん看護学特論Ⅰ	1・2		2		○		30		
		がん看護学特論Ⅱ ‡	1・2		2		○		30		
		がん看護学特論Ⅲ ‡	1・2		2		○		30		
		がん看護学特論Ⅳ ‡	1・2		2		○		30		
		がん看護学演習Ⅰ	1・2		2		○		60		
		がん看護学演習Ⅱ ‡	1・2		2		○		60		
がん看護学演習Ⅲ ‡	1・2		2		○		60				
がん看護学実習Ⅰ ‡	1・2		2			○	90				
がん看護学実習Ⅱ ‡	1・2		2			○	90				
がん看護学実習Ⅲ ‡	1・2		6			○	270				
看護課題研究	1～2	4				○	90	4単位必修 (看護領域CNSコースに限る)			
看護学特別研究	1～2	10				○	150	10単位必修 (看護領域CNSコースを除く)			

授業科目の名称			配当 年次	単位数			授業形態			時間 数	備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実習			
授 業 科 目 の 概 要	専 門 科 目 域	栄 養 領 域	人間栄養学	1・2	2			○			30	4単位必修 6単位以上選択
			臨床栄養学特論	1・2		2		○			30	
			臨床栄養学特論演習	1・2		2			○		60	
			食品機能学特論	1・2		2			○		30	
			栄養ケア・マネジメント特論	1・2	2				○		30	
			栄養ケア・マネジメント特論演習	1・2		2				○	60	
			栄養ケア・マネジメント実習	1・2		2				○	90	
			栄養実践活動調査研究特論	1・2		2			○		30	
			栄養実践活動調査研究特論演習	1・2		2				○	60	
			栄養政策論	1・2		2			○		30	
	栄養学特別研究	1~2	10					○	150	10単位必修		
	専 門 科 目 域	社 会 福 祉 領 域	社会保障特論	1・2		2			○		30	10単位以上選択
			介護福祉特論	1・2		2			○		30	
			ソーシャルワーク特論Ⅰ	1・3		1			○		15	
			ソーシャルワーク特論Ⅱ	1・4		1			○		15	
			ソーシャルワーク特論Ⅲ	1・5		1			○		15	
			ソーシャルワーク特論Ⅳ	1・6		1			○		15	
			社会福祉調査研究方法論	1・2		2			○		30	
			社会福祉原論	1・2		2			○		30	
			児童福祉特論	1・2		2			○		30	
			高齢者福祉特論	1・2		2			○		30	
			障害者福祉特論	1・2		2			○		30	
			低所得者福祉特論	1・2		2			○		30	
			社会福祉特別演習	1・2		2				○	60	
	現代の社会福祉	1・2		1			○		15			
	社会福祉学特別研究	1~2	10					○	150	10単位必修		
	専 門 科 目	リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 領 域	理 学 療 法 学	運動機能制御学特論	1・2		2			○		30
運動機能制御学特論演習				1・2		4			○		60	
運動機能障害理学療法学特論				1・2		2			○		30	
運動機能障害理学療法学特論演習				1・2		4				○	60	
臨床理学療法学特論				1・2		2			○		30	
臨床理学療法学特論演習				1・2		4				○	60	
理学療法学特別研究				1~2	10					○	150	10単位必修
作 業 療 法 学		機能障害作業療法学特論	1・2		2			○		30	10単位以上選択	
		機能障害作業療法学演習	1・2		3				○	45		
		生活障害作業療法学特論	1・2		2			○		30		
		生活障害作業療法学演習	1・2		3				○	45		
		作業療法学特別研究	1~2	10					○	150		10単位必修
		学位又は称号	修士（看護学） 修士（栄養学） 修士（社会福祉学） 修士（リハビリテーション学）	学位又は学科の分野	保健衛生学関係（看護学関係）、家政関係、社会学・社会福祉学関係、保健衛生学関係（リハビリテーション関係）							
修了要件及び履修方法							授業期間等					
2年以上在籍し、共通科目10単位以上（必修科目3単位、選択科目7単位）、専門科目10単位以上、特別研究10単位、合計30単位以上を履修する。 看護領域のCNSコースにおいては、2年以上在籍し、共通科目6単位以上（必修科目2単位、選択科目4単位以上）、修士論文に代えて看護課題研究4単位を含む専門科目40単位以上、合計46単位以上を履修する。							1学年の学期区分		2期			
							1学期の授業期間		15週			
							1時限の授業時間		90分			

別表 2 (第20条関係)

※平成31年4月以降の入学者に適用される。

1 看護領域の修了に必要な単位数

区 分	修了要件単位数		
	必修	選択	計
共通科目	3	7	10
専門科目		10	10
特別研究	10		10
合 計	13	17	30

2 看護領域(CNSコース)の修了に必要な単位数

区 分	修了要件単位数		
	必修	選択	計
共通科目	3	4	7
専門科目		36	36
課題研究	4		4
合 計	7	40	47

3 栄養領域の修了に必要な単位数

区 分	修了要件単位数		
	必修	選択	計
共通科目	3	7	10
専門科目	4	6	10
特別研究	10		10
合 計	17	13	30

4 社会福祉領域の修了に必要な単位数

区 分	修了要件単位数		
	必修	選択	計
共通科目	3	7	10
専門科目		10	10
特別研究	10		10
合 計	13	17	30

5 リハビリテーション領域(理学療法)の修了に必要な単位数

区 分	修了要件単位数		
	必修	選択	計
共通科目	3	7	10
専門科目		10	10
特別研究	10		10
合 計	13	17	30

6 リハビリテーション領域(作業療法)の修了に必要な単位数

区 分	修了要件単位数		
	必修	選択	計
共通科目	3	7	10
専門科目		10	10
特別研究	10		10
合 計	13	17	30

別表3 (第13条関係)

	授業科目の名称		配当年次	単位数			授業形態			時間数	備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実習			
(保健福祉学研究科保健福祉学専攻 博士後期課程)												
授	保健福祉共通科目	対人援助特論	1・2	2			○			30	2単位必修	
		保健福祉国際政策特論	1・2		2			○		30		
		保健福祉人材育成論	1・2		2			○		30		
		多職種連携システム開発演習	1・2		2				○	30		
		疫学研究法	1・2		1			○		15		
		アカデミックライティング	1・2		1			○		15		
		社会科学系アカデミックライティング	1・2		1			○		15		
		サービス評価研究特論	1・2		2			○		30		
		システム生命科学特論	1・2		1			○		15		
		保健福祉学特論	1・2		1			○		15		
業	保健福祉専門科目	看護系	看護研究特論	1・2		2			○		30	4単位以上選択(うち、他系への開放科目<看護研究特論、食品健康科学特論、保健福祉栄養評価論、児童福祉学特論、医療社会福祉実践・政策特論、リハビリテーション認知学習行為学特論>から自己の専門系ではない科目を2単位以上選択)
			成長発達期健康看護特論	1・2		2			○		30	
			療養期健康看護特論	1・2		2			○		30	
		栄養系	包括支援看護特論	1・2		2			○		30	
			食品健康科学特論	1・2		2			○		30	
		社会福祉系	保健福祉栄養評価論	1・2		2			○		30	
			児童福祉学特論	1・2		2			○		30	
		リハビリ系	日英高齢者福祉政策論	1・2		2			○		30	
			医療社会福祉実践・政策特論	1・2		2			○		30	
			リハビリテーション病態解析学特論	1・2		2			○		30	
		リハビリテーション認知学習行為学特論	1・2		2			○		30		
要	保健福祉演習科目	成長発達期健康看護演習	1・2		2				○		30	2単位以上選択
		療養期健康看護演習	1・2		2				○		30	
		包括支援看護演習	1・2		2				○		30	
		食品健康科学演習	1・2		2				○		30	
		保健福祉栄養評価演習	1・2		2				○		30	
		児童福祉学演習	1・2		2				○		30	
		日英高齢者福祉政策論演習	1・2		2				○		30	
		医療社会福祉実践・政策演習	1・2		2				○		30	
		リハビリテーション病態解析学特論演習	1・2		2				○		30	
		リハビリテーション認知学習行為学演習	1・2		2				○		30	
保健福祉研究科目	保健福祉学特別研究	1~3	10					○		150	10単位必修	
学位又は称号	博士(保健福祉学)		学位又は学科の分野			保健衛生学関係(看護学関係)、家政関係、社会学・社会福祉学関係、保健衛生学関係(リハビリテーション関係)						
修了要件及び履修方法							授業期間等					
保健福祉共通科目6単位以上、保健福祉専門科目4単位以上(うち、他系への開放科目<看護研究特論、食品健康科学特論、保健福祉栄養評価論、児童福祉学特論、医療社会福祉実践・政策特論、リハビリテーション認知学習行為学特論>から自己の専門系ではない科目を2単位以上)、保健福祉演習科目2単位以上、保健福祉学特別研究10単位を修得し、合計22単位以上を修得すること。修了要件は、博士後期課程に3年以上在学し、授業科目について、所定の単位数を修得し、必要な研究指導を受け、学位論文の審査に合格すること。							1学年の学期区分	2期				
							1学期の授業期間	15週				
							1時限の授業時間	90分				

別表 4（第20条関係）

博士後期課程の修了に必要な単位数

区 分	修了要件単位数		
	必修	選択	計
保健福祉共通科目	2	4	6
保健福祉専門科目		4	4
保健福祉演習科目		2	2
保健福祉研究科目	10		10
合 計	12	10	22

別表 1 (第13条関係)

※平成30年4月以前の入学者に適用される。

授業科目の名称			配当 年次	単位数			授業形態			時 間 数	備 考	
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 習			
(保健福祉学研究科保健福祉学専攻 博士前期課程)												
共通科目	基幹科目	ヒューマンサービス特論	1・2	2			○			30	2単位必修(看護領域CNSコースも必修)	
		行政・保健福祉政策特論	1・2		2		○			30		
	連携科目	地方自治行政論	1・2		2		○			30		8単位以上選択
		管理	福祉医療管理特論	1・2		2		○		30		
		人事管理・育成論	1・2		2		○		30			
		地域	地域ケア特論	1・2		2		○		30		
		ケアマネジメント特論	1・2		2		○		30			
	専門連携	ヒューマンサービス演習	1・2		2			○		60		看護領域CNSコースにおいては、4単位以上を選択(コンサルテーション論・研究法Ⅰ・Ⅱいずれかを含む)
		コンサルテーション論	1・2		2		○		30			
	基礎科目	研究法Ⅰ	1・2		2		○			30		
研究法Ⅱ		1・2		2		○			30			
授業科目の概要	看護領域	看護倫理*	1・2		2		○			30	10単位以上選択 看護領域CNSコースにおいては、*科目から6単位以上、※科目6単位を選択する。 小児看護CNSコースにおいては、*※科目に加えて、小児看護学特論Ⅰ～Ⅴ9単位、小児看護学演習Ⅰ～Ⅲ計5単位、小児看護学実習Ⅰ～Ⅲ計10単位、および看護課題研究4単位の合計40単位以上を履修する。 がん看護CNSコースにおいては、*※科目に加えて、がん看護学特論Ⅰ～Ⅳ計8単位、がん看護学演習Ⅰ～Ⅲ計6単位、がん看護学実習Ⅰ～Ⅲ計10単位、および看護課題研究4単位の合計40単位以上を履修する。 ただし、†は小児看護CNSコースに限る。‡はがん看護CNSコースに限る。	
		看護理論*	1・2		2		○			30		
		看護管理学・政策特論*	1・2		2		○			30		
		看護管理学・政策演習	1・2		2			○		60		
		看護教育学特論*	1・2		2		○			30		
		看護教育学演習	1・2		2			○		60		
		臨床薬理学※	1・2		2		○			30		
		フィジカルアセスメント※	1・2		2		○			30		
		病態生理学※	1・2		2		○			30		
		基礎看護学特論	1・2		2		○			30		
		基礎看護学演習	1・2		2			○		60		
		ウイメンズヘルスケア特論	1・2		2		○			30		
		ウイメンズヘルスケア演習	1・2		2			○		60		
		小児看護学特論Ⅰ	1・2		2		○			30		
		小児看護学特論Ⅱ†	1・2		2		○			30		
		小児看護学特論Ⅲ†	1・2		2		○			30		
		小児看護学特論Ⅳ†	1・2		2		○			30		
		小児看護学特論Ⅴ†	1・2		1		○			15		
		小児看護学演習Ⅰ	1・2		2			○		60		
		小児看護学演習Ⅱ†	1・2		1			○		30		
		小児看護学演習Ⅲ†	1・2		2			○		60		
		小児看護学実習Ⅰ†	1・2		2				○	90		
		小児看護学実習Ⅱ†	1・2		2				○	90		
		小児看護学実習Ⅲ†	1・2		6				○	270		
		慢性看護学特論	1・2		2		○			30		
		慢性看護学演習	1・2		2			○		60		
		先端侵襲緩和ケア特論	1・2		2		○			30		
		先端侵襲緩和ケア演習	1・2		2			○		60		
		療養生活支援看護学特論	1・2		2		○			30		
		療養生活支援看護学演習	1・2		2			○		60		
		地域・精神看護学特論	1・2		2		○			30		
		地域・精神看護学演習	1・2		2			○		60		
		がん看護学特論Ⅰ	1・2		2		○			30		
		がん看護学特論Ⅱ‡	1・2		2		○			30		
		がん看護学特論Ⅲ‡	1・2		2		○			30		
		がん看護学特論Ⅳ‡	1・2		2		○			30		
		がん看護学演習Ⅰ	1・2		2			○		60		
		がん看護学演習Ⅱ‡	1・2		2			○		60		
		がん看護学演習Ⅲ‡	1・2		2			○		60		
		がん看護学実習Ⅰ‡	1・2		2				○	90		
		がん看護学実習Ⅱ‡	1・2		2				○	90		
		がん看護学実習Ⅲ‡	1・2		6				○	270		
看護課題研究	1～2		4				○	90	4単位必修(看護領域CNSコースに限る)			
看護学特別研究	1～2		10				○	150	10単位必修(看護領域CNSコースを除く)			

授業科目の名称			配当年次	単位数			授業形態			時間数	備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実習			
授 業 科 目 の 概 要	専 門 科 目 域	栄 養 領 域	人間栄養学	1・2	2		○			30	4単位必修 6単位以上選択	
			臨床栄養学特論	1・2		2	○			30		
			臨床栄養学特論演習	1・2		2		○		60		
			食品機能学特論	1・2		2	○			30		
			栄養ケア・マネジメント特論	1・2	2		○			30		
			栄養ケア・マネジメント特論演習	1・2		2		○		60		
			栄養ケア・マネジメント実習	1・2		2			○	90		
			栄養実践活動調査研究特論	1・2		2	○			30		
			栄養実践活動調査研究特論演習	1・2		2		○		60		
			栄養政策論	1・2		2	○			30		
	栄養学特別研究	1～2	10				○	150	10単位必修			
	専 門 科 目 域	社 会 福 祉 領 域	社会保障特論	1・2		2	○			30	10単位以上選択	
			介護福祉特論	1・2		2	○			30		
			ソーシャルワーク特論Ⅰ	1・2		2	○			30		
			ソーシャルワーク特論Ⅱ	1・2		2	○			30		
			社会福祉調査研究方法論	1・2		2	○			30		
			社会福祉原論	1・2		2	○			30		
			児童福祉特論	1・2		2	○			30		
			高齢者福祉特論	1・2		2	○			30		
			障害者福祉特論	1・2		2	○			30		
			低所得者福祉特論	1・2		2	○			30		
	社会福祉特別演習	1・2		2			○	60				
	現代の社会福祉	1・2		1	○			15				
	社会福祉学特別研究	1～2	10				○	150	10単位必修			
	専 門 科 目 域	リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 領 域	理 学 療 法 学	運動機能制御学特論	1・2		2	○			30	10単位以上選択
				運動機能制御学特論演習	1・2		4		○		60	
				運動機能障害理学療法学特論	1・2		2	○			30	
運動機能障害理学療法学特論演習				1・2		4		○		60		
臨床理学療法学特論				1・2		2	○			30		
臨床理学療法学特論演習				1・2		4		○		60		
理学療法学特別研究				1～2	10				○	150	10単位必修	
作 業 療 法 学		機能障害作業療法学特論	1・2		2	○			30	10単位以上選択		
		機能障害作業療法学演習	1・2		3		○		45			
		生活障害作業療法学特論	1・2		2	○			30			
	生活障害作業療法学演習	1・2		3		○		45				
	作業療法学特別研究	1～2	10				○	150	10単位必修			
学位又は称号		修士（看護学） 修士（栄養学） 修士（社会福祉学） 修士（リハビリテーション学）	学位又は学科の分野			保健衛生学関係（看護学関係）、家政関係、社会学・社会福祉学関係、保健衛生学関係（リハビリテーション関係）						
修了要件及び履修方法						授業期間等						
2年以上在籍し、共通科目10単位以上（必修科目2単位、選択科目8単位）、専門科目10単位以上、特別研究10単位、合計30単位以上を履修する。 看護領域のCNSコースにおいては、2年以上在籍し、共通科目6単位以上（必修科目2単位、選択科目4単位以上）、修士論文に代えて看護課題研究4単位を含む専門科目40単位以上、合計46単位以上を履修する。						1学年の学期区分		2期				
						1学期の授業期間		15週				
						1時限の授業時間		90分				

別表 2 (第20条関係)

※平成30年4月以前の入学者に適用される。

1 看護領域の修了に必要な単位数

区 分	修了要件単位数		
	必修	選択	計
共通科目	2	8	10
専門科目		10	10
特別研究	10		10
合 計	12	18	30

2 看護領域(CNSコース)の修了に必要な単位数

区 分	修了要件単位数		
	必修	選択	計
共通科目	2	4	6
専門科目		36	36
課題研究	4		4
合 計	6	40	46

3 栄養領域の修了に必要な単位数

区 分	修了要件単位数		
	必修	選択	計
共通科目	2	8	10
専門科目	4	6	10
特別研究	10		10
合 計	16	14	30

4 社会福祉領域の修了に必要な単位数

区 分	修了要件単位数		
	必修	選択	計
共通科目	2	8	10
専門科目		10	10
特別研究	10		10
合 計	12	18	30

5 リハビリテーション領域(理学療法)の修了に必要な単位数

区 分	修了要件単位数		
	必修	選択	計
共通科目	2	8	10
専門科目		10	10
特別研究	10		10
合 計	12	18	30

6 リハビリテーション領域(作業療法)の修了に必要な単位数

区 分	修了要件単位数		
	必修	選択	計
共通科目	2	8	10
専門科目		10	10
特別研究	10		10
合 計	12	18	30